

## UR都市機構の復興市街地整備事業支援地区概要

### 【岩手県】

- P1 宮古市 田老地区
- P2 宮古市 鍬ヶ崎・光岸地地区
- P3 山田町 大沢地区
- P4 山田町 山田地区
- P5 山田町 織笠地区
- P6 大槌町 町方地区
- P7 釜石市 片岸地区
- P8 釜石市 鵜住居地区
- P9 釜石市 花露辺地区
- P10 大船渡市 大船渡駅周辺地区
- P11 陸前高田市 高田地区、今泉地区

### 【宮城県・福島県】

- P12 気仙沼市 鹿折地区
- P13 気仙沼市 南気仙沼地区
- P14 南三陸町 志津川地区
- P15 女川町 中心部地区
- P17 女川町 離半島部地区
- P18 石巻市 新門脇地区
- P19 東松島市 野蒜北部丘陵地区
- P21 東松島市 東矢本駅北地区
- P22 いわき市 薄磯地区
- P23 いわき市 豊間地区

# 1 宮古市 田老地区

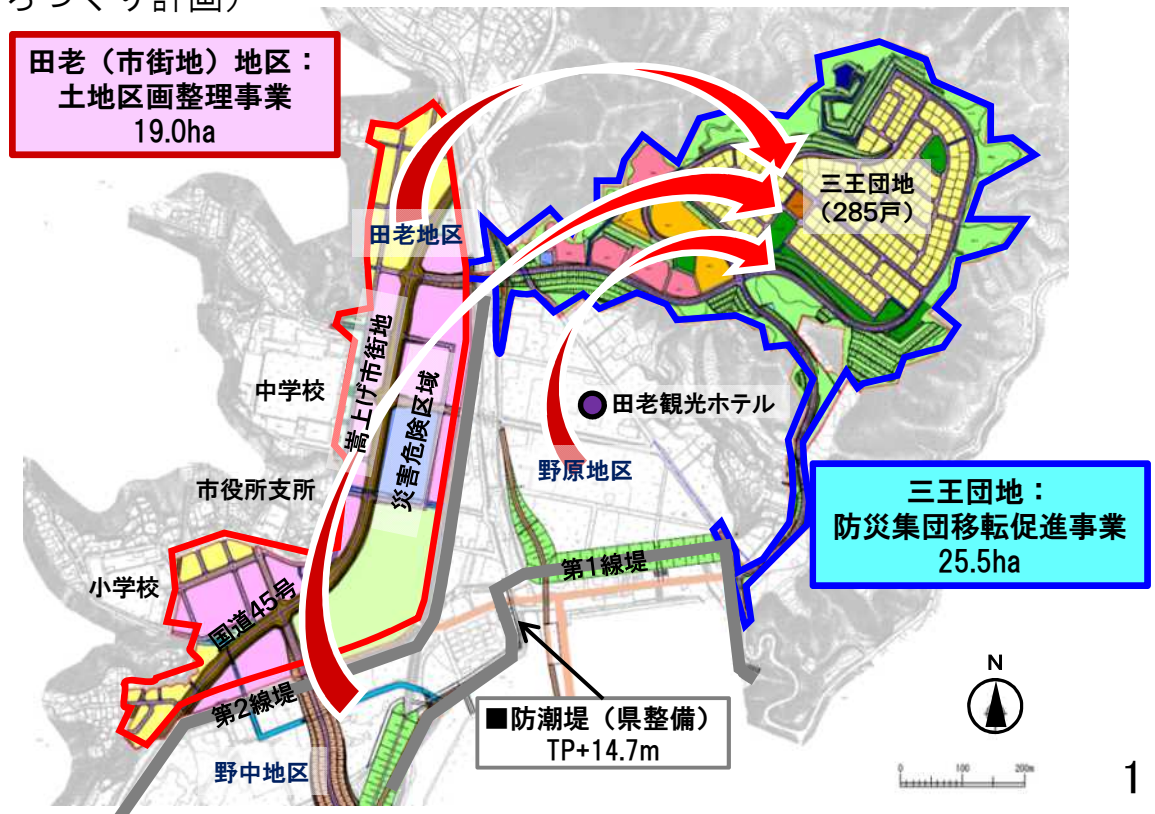
○従前のコミュニティに配慮しつつ高台移転を行うとともに、振替えを行う国道45号から山側で嵩上げ住宅市街地を整備

所在地 : 宮古市田老  
 事業手法 : 土地区画整理事業、防災集団移転促進事業  
 地区面積 : 19.0ha (区画)、25.5ha (防集)  
 全体事業費 : 36億円 (区画)、113億円 (防集)  
 地権者数 : 473人 (区画)、73人 (防集)  
 計画戸数 : 90戸 (区画)、285戸 (防集)  
 事業認可 : 平成25年5月 (区画)  
 仮換地指定 : 平成26年8月 (第1回) ~  
 事業期間 : 平成24~28年度 (区画)  
                   平成25~28年度 (防集)  
 宅地引渡開始 : 平成26年度 (災害公営)

(位置図)



(まちづくり計画)



# 2 宮古市 鍬ヶ崎・光岸地地区

- 漁村密集市街地の再生
- 海側は既存加工場の再開、水産（加工）業の拡張及び誘致により、早期になりわいを再生

(位置図)



(まちづくり計画)



所在地 : 宮古市鍬ヶ崎、光岸地  
 事業手法 : 土地区画整理事業  
 地区面積 : 23.8ha  
 全体事業費 : 119億円  
 地権者数 : 643人  
 計画戸数 : 163戸  
 事業認可 : 平成25年6月  
 仮換地指定 : 平成26年10月(第1回)~  
 事業期間 : 平成25~29年度  
 宅地引渡開始 : 平成26年度  
 (漁協施設・災害公営等)

# 3 山田町 大沢地区

- 漁村集落の再生  
(嵩上げにより、安全な市街地を形成)
- 高台移転先もあわせて整備 (漁集事業)

所在地 : 山田町大沢  
 事業手法 : 土地区画整理事業、  
 漁業集落防災機能強化  
 事業

- 地区面積 : 17.7ha (漁集)  
6.5ha (区画)
- 全体事業費 : 73億円 (漁集)  
14億円 (区画)
- 地権者数 : 197人 (漁集)  
165人 (区画)
- 計画戸数 : 144戸 (漁集)  
90戸 (区画)
- 事業認可 : 平成25年12月 (区画)
- 仮換地指定 : 平成27年3月
- 事業期間 : 平成25~28年度
- 宅地引渡開始 : 平成27年度  
(袴田団地等)

(位置図)



(まちづくり計画)



凡 例	
区画整理施行地区界	(赤線)
区画道路	(赤線)
歩行者専用道路	(緑線)
公園	(緑色)
水路	(青色)
住宅地	(黄色)
高上り地	(茶色)
低地	(黄色)
水産用地	(紫色)
緑地広場	(緑色)
集会所用地	(黄色)
道路	(茶色)
防潮堤	(黒線)

# 4 山田町 山田地区

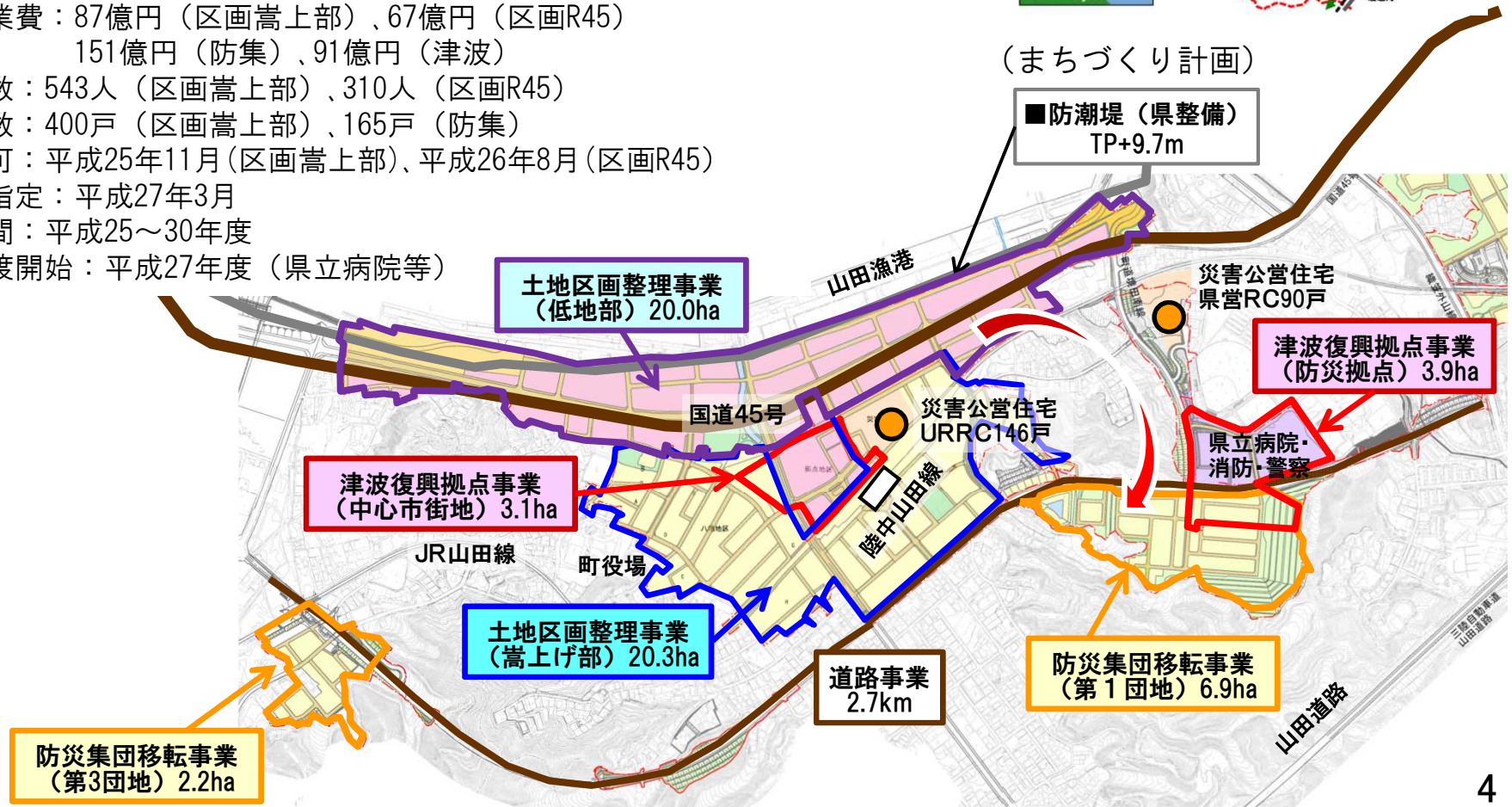
- 中心市街地は嵩上げし、安全な市街地に整備
- 駅前及び高台部で津波復興拠点整備事業を実施
- 防集事業で高台住宅市街地を整備

所在地：山田町中央町ほか  
 事業手法：土地区画整理事業、津波復興拠点整備事業、防災集団移転促進事業  
 地区面積：20.3ha(区画嵩上部)、19.8ha(区画R45) 津波7.0ha、防集9.1ha  
 全体事業費：87億円(区画嵩上部)、67億円(区画R45) 151億円(防集)、91億円(津波)  
 地権者数：543人(区画嵩上部)、310人(区画R45)  
 計画戸数：400戸(区画嵩上部)、165戸(防集)  
 事業認可：平成25年11月(区画嵩上部)、平成26年8月(区画R45)  
 仮換地指定：平成27年3月  
 事業期間：平成25～30年度  
 宅地引渡開始：平成27年度(県立病院等)

(位置図)



(まちづくり計画)



# 5 山田町 織笠地区

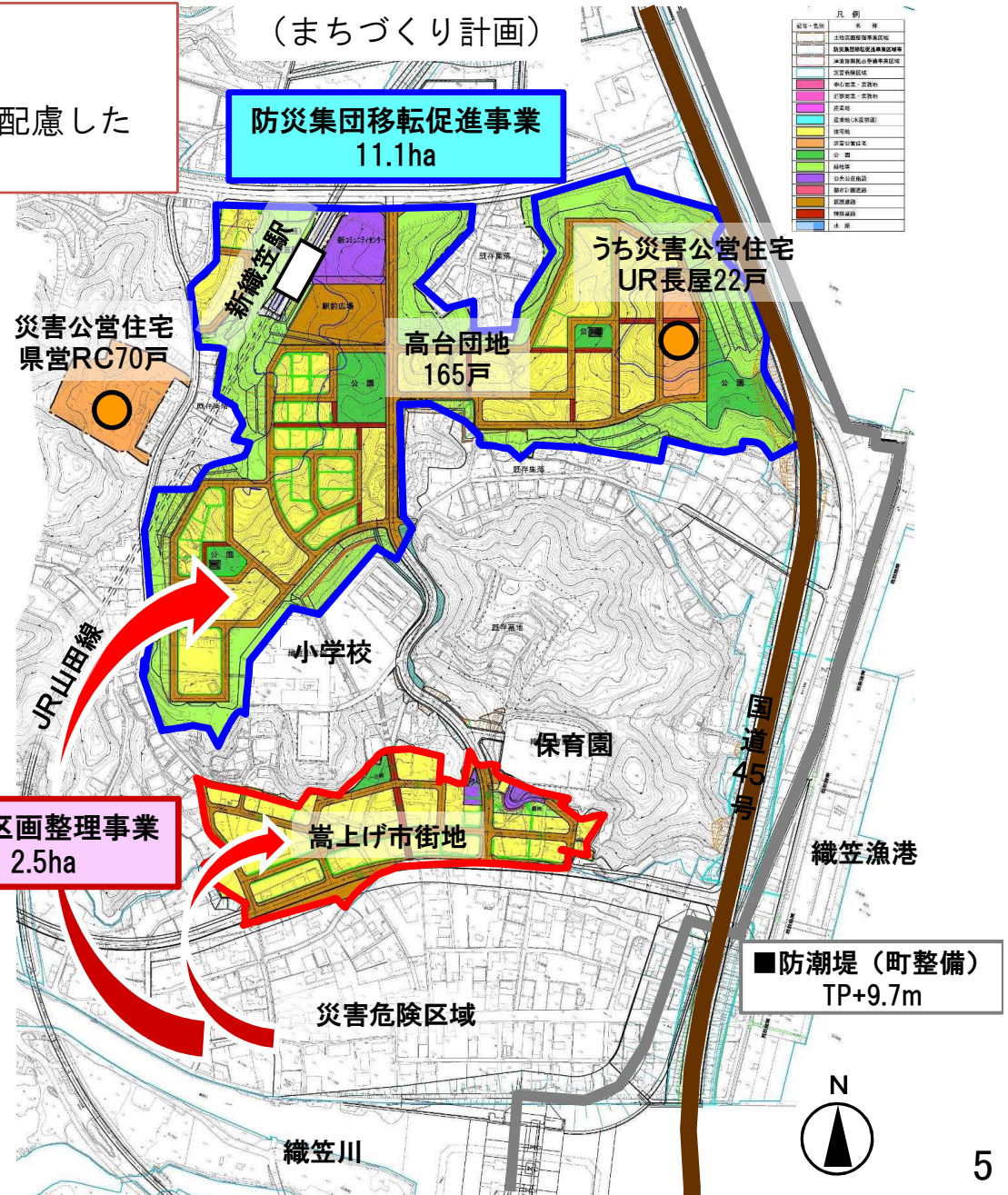
- 低地集落を丘陵地に一体的に再編  
(従前コミュニティに配慮して集団移転)
- デザインガイドラインを作成し、景観形成に配慮したまちづくり

所在地 : 山田町織笠  
 事業手法 : 防災集団移転促進事業、  
 土地区画整理事業  
 地区面積 : 11.1ha (防集)、2.5ha (区画)  
 全体事業費 : 90億円 (防集)、18億円 (区画)  
 地権者数 : 47人 (区画)  
 計画戸数 : 165戸 (防集)、27戸 (区画)  
 事業認可 : 平成25年5月  
 仮換地指定 : 平成25年12月  
 事業期間 : 平成24~28年度 (防集)  
 平成25~28年度 (区画)  
 宅地引渡開始 : 平成27年度 (防集団地海側)

(位置図)



(まちづくり計画)



# 6 大槌町町方地区

- 旧市街地を集約するコンパクトなまちづくり
- 商業・産業の早期復興を目指す津波復興拠点を整備

所在地：大槌町本町、上町、末広町、大町、小槌、新町の一部

事業手法：土地区画整理事業、防災集団移転促進事業、津波復興拠点整備事業

地区面積：30.0ha(区画)、7.4ha(防集)、3.8ha(津波)

地権者数：783名(区画)

計画戸数：850戸(区画)、183戸(防集)

全体事業費：約160億円(区画)、約7億円(津波)  
約34億円(防集)

事業認可：平成25年3月(区画)

平成25年8月(津波)

仮換地指定：平成27年2月

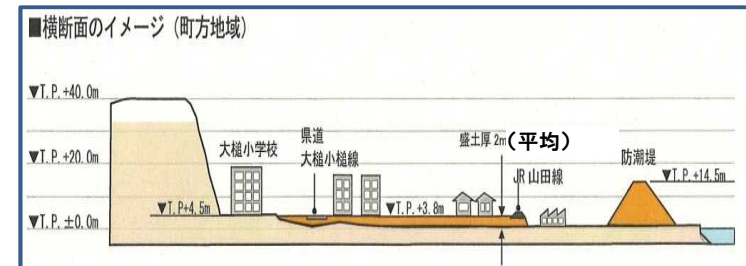
事業期間：平成25～29年度(区画)

宅地引渡開始：平成26年度(区画、津波、防集)

(位置図)



(整備イメージ)



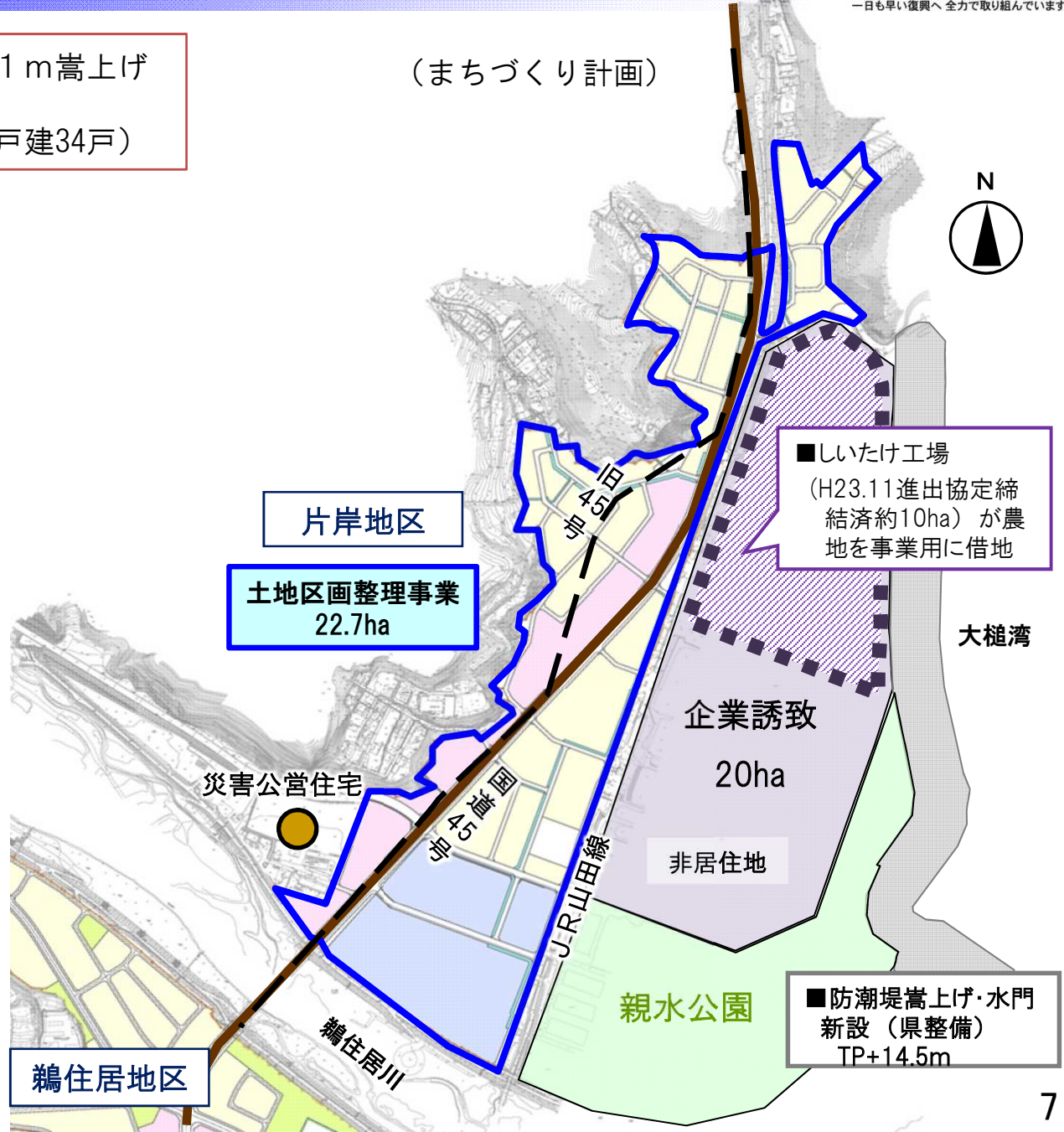
(まちづくり計画)



# 7 釜石市 片岸地区

- 国道45号を振替え、市街地は平均1m嵩上げ
- 住宅地の再生  
(市営災害公営80戸、うち地区内戸建34戸)

所在地 : 釜石市片岸町  
 事業手法 : 土地区画整理事業  
 地区面積 : 22.7ha  
 全体事業費 : 57億円  
 地権者数 : 194人  
 計画戸数 : 144戸  
 事業認可 : 平成25年3月  
 仮換地指定 : 平成26年5月  
 事業期間 : 平成24~30年度  
 宅地引渡開始 : 平成26年度



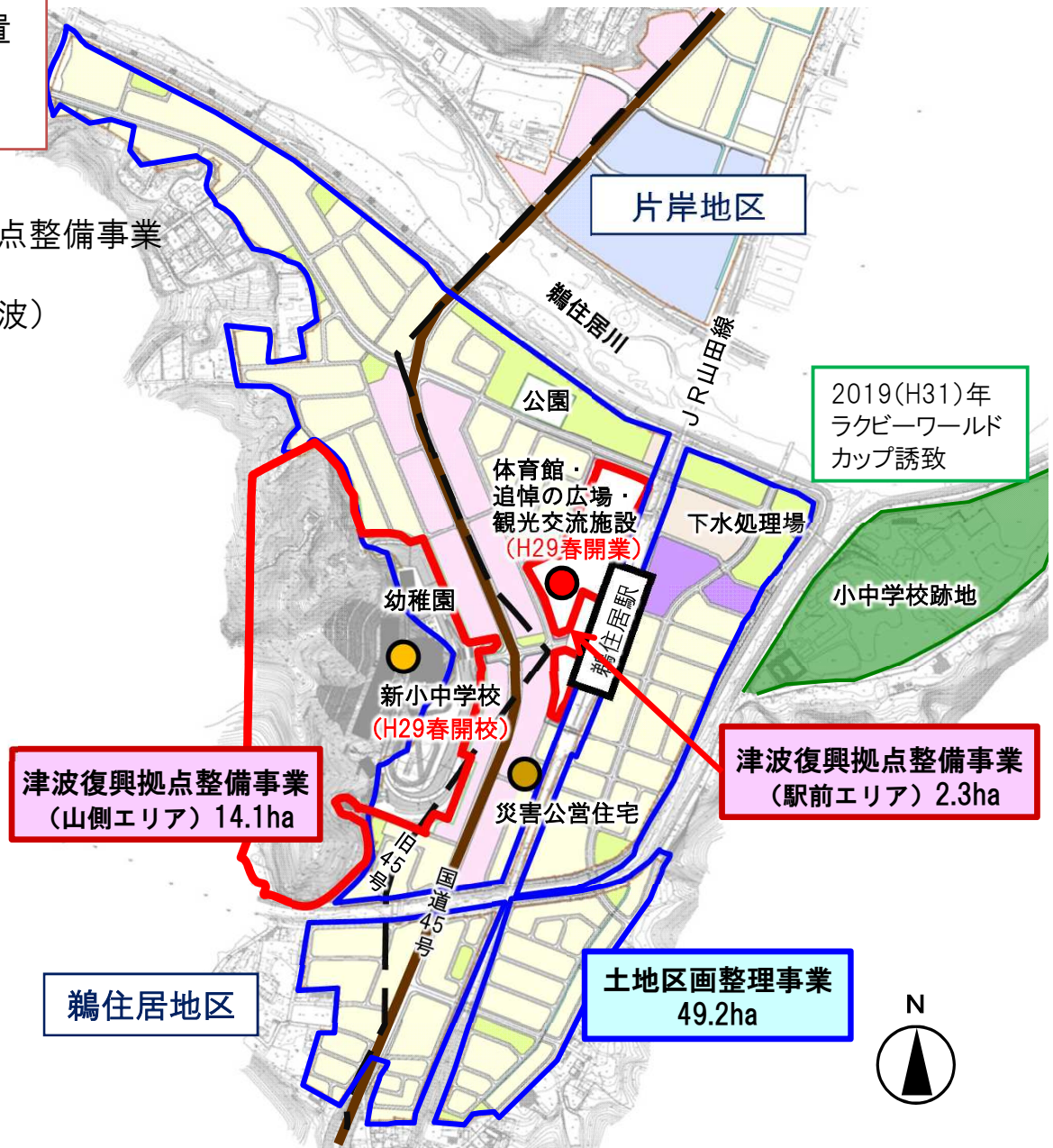


# 8 釜石市 鵜住居(うのすまい)地区

- 高台に小中学校を整備（津波復興拠点）
- 国道45号の振替え、沿道に商業施設を配置
- 住宅地の再生  
（市営災害公営135戸、集合はUR支援）

所在地：釜石市鵜住居町  
 事業手法：土地区画整理事業、津波復興拠点整備事業  
 地区面積：49.2ha（区画）、16.4ha（津波）  
 全体事業費：141億円（区画）、18億円（津波）  
 地権者数：703人（区画）、29人（津波）  
 計画戸数：700戸  
 事業認可：平成25年3月（区画、津波）  
 仮換地指定：平成26年5月  
 事業期間：平成24～30年度  
 宅地引渡開始：平成26年度

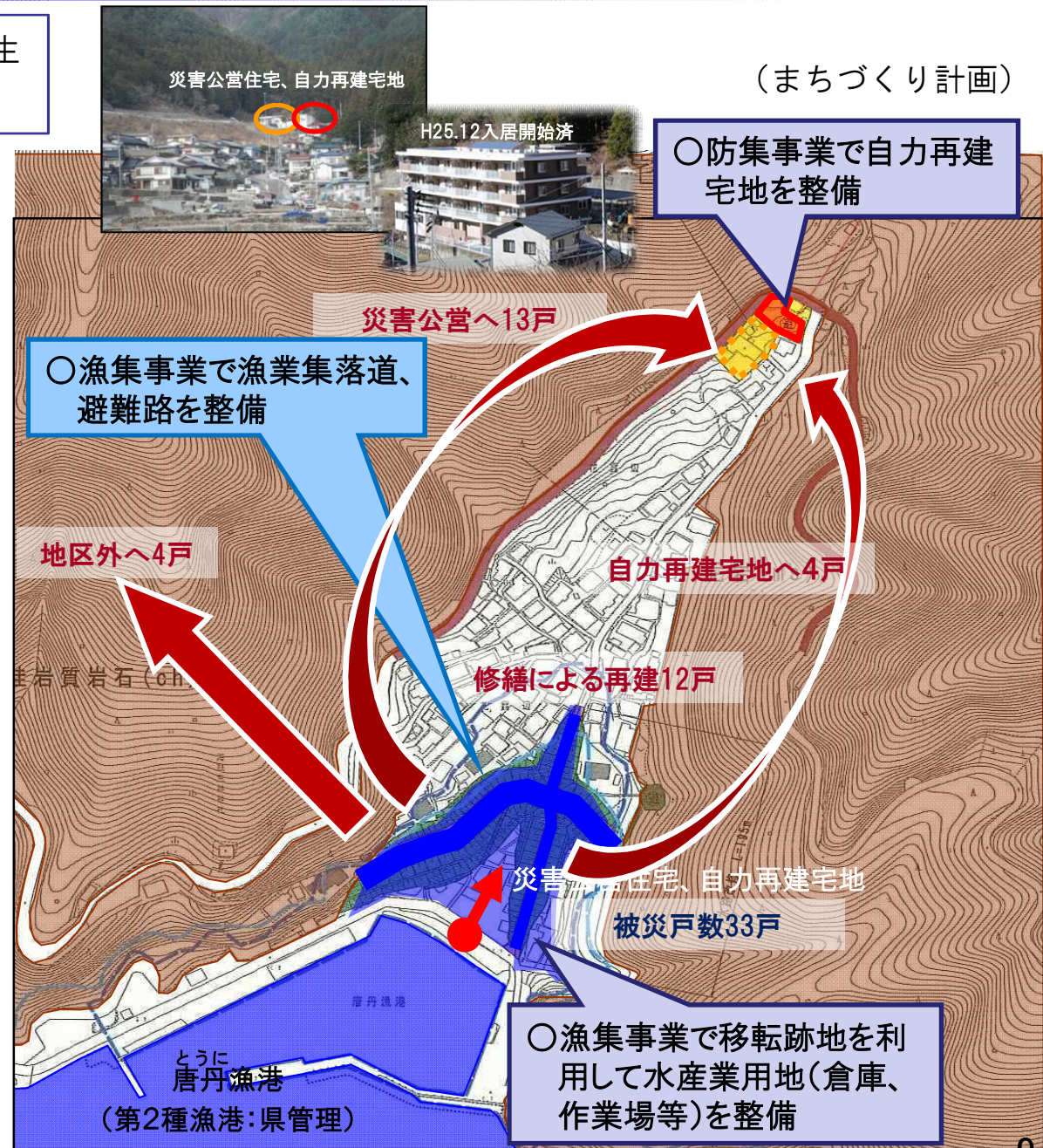
（まちづくり計画）



# 9 釜石市 花露辺地区

○複数事業を組み合わせた漁業集落の再生  
(防集+漁集+災害公営)

所在地 : 釜石市唐丹町花露辺  
 事業手法 : 防災集団移転促進事業  
 漁業集落防災機能強化事業  
 地区面積 : 0.1ha (防集)  
 1.5ha (漁集)  
 全体事業費 : 1億円 (防集)  
 7億円 (漁集)  
 計画戸数 : 4戸 (防集)  
 事業認可 : 平成24年6月 (防集)  
 平成24年10月 (漁集)  
 事業期間 : 平成24~27年度  
 宅地引渡開始 : 平成25年度



# 10 大船渡市 大船渡駅周辺地区

- 中心市街地の再生と活性化
- 産業・業務機能を集約・再編し、賑わいを早期に再生

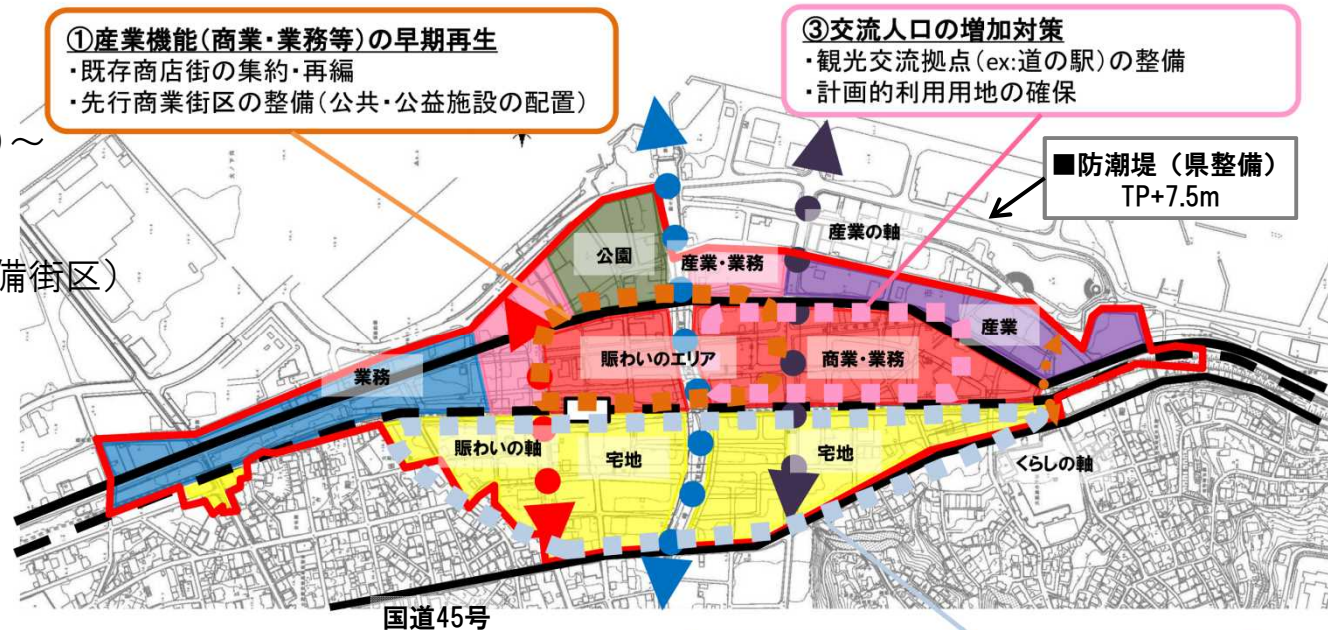
所在地 : 大船渡市大船渡町  
 事業手法 : 土地区画整理事業  
 津波復興拠点整備事業  
 地区面積 : 33.8ha (区画)  
 7.7ha (津波)  
 全体事業費 : 166億円 (区画)  
 41億円 (津波)

地権者数 : 599人 (区画)  
 計画戸数 : 300戸 (区画)  
 事業認可 : 平成25年7月 (津波)  
 平成25年8月 (区画)  
 仮換地指定 : 平成26年5月 (津波) ~  
 事業期間 : 平成25~31年度  
 宅地引渡開始 : 平成26年度  
 (津波拠点先行整備街区)

(位置図)



(まちづくり計画)



**①産業機能(商業・業務等)の早期再生**  
 ・既存商店街の集約・再編  
 ・先行商業街区の整備(公共・公益施設の配置)

**③交流人口の増加対策**  
 ・観光交流拠点(ex:道の駅)の整備  
 ・計画的利用用地の確保

■防潮堤(県整備)  
 TP+7.5m

**②まちなか居住の促進**  
 ・戸建住宅や集合住宅(民間・災害公営)の配置



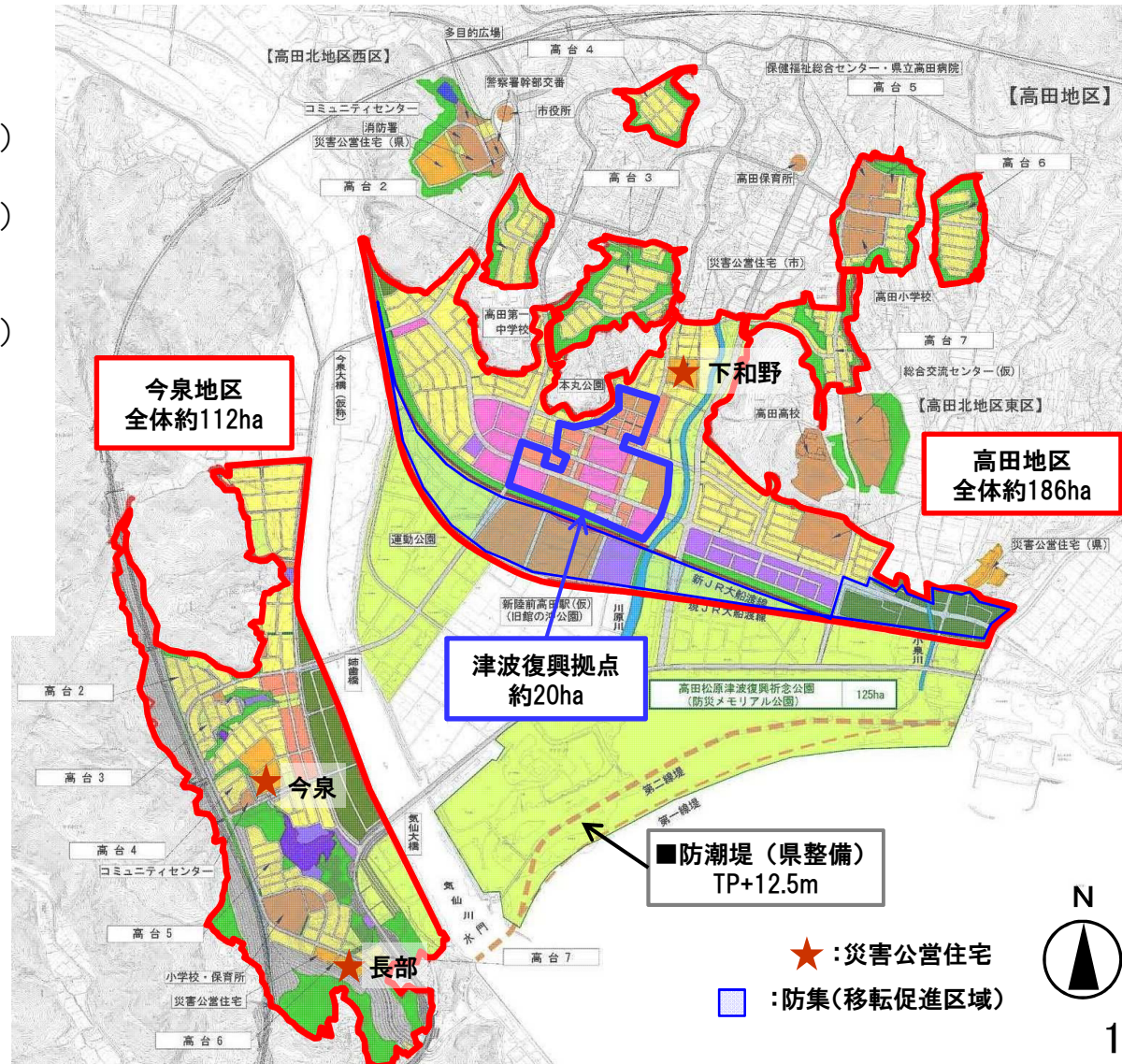
# 11 陸前高田市 高田地区・今泉地区

- 被災市街地を山側にシフトし、コンパクトにしたうえで津波の浸水を免れる高さに嵩上げ
- 高台部への移転先も確保し、区画整理事業により移転

(まちづくり計画)

所在地：陸前高田市高田町、気仙町  
 事業手法：土地区画整理事業  
 津波復興拠点整備事業  
 地区面積：186.1ha (高田:津波拠点20ha含)  
 112.4ha (今泉)  
 地権者数：1,581人 (高田)、526人 (今泉)  
 全体事業費：556億円(高田)  
 645億円(今泉)  
 計画戸数：1,560戸 (高田)、560戸 (今泉)  
 事業認可：平成24年 9月(高台先行部)  
 平成25年10月(高台後続部)  
 平成26年 2月(全体)  
 仮換地指定：平成27年12月 (高田)  
 平成28年 8月 (今泉)  
 事業期間：平成24~30年度  
 宅地引渡開始：平成27年度

(位置図)



# 12 気仙沼市 鹿折地区

- 既成市街地の原位置復興
- 住居系市街地を嵩上げし、L2津波に対する減災機能を向上（嵩上げゾーン）
- 点在する工場・倉庫・住宅跡地を集約再配置し、水産業を活性化（低地ゾーン）

所在地：気仙沼市 西みなと町ほか

事業手法：土地区画整理事業

地区面積：約42.0ha

地権者数：560人（事業認可当初）

事業費：約139.0億円

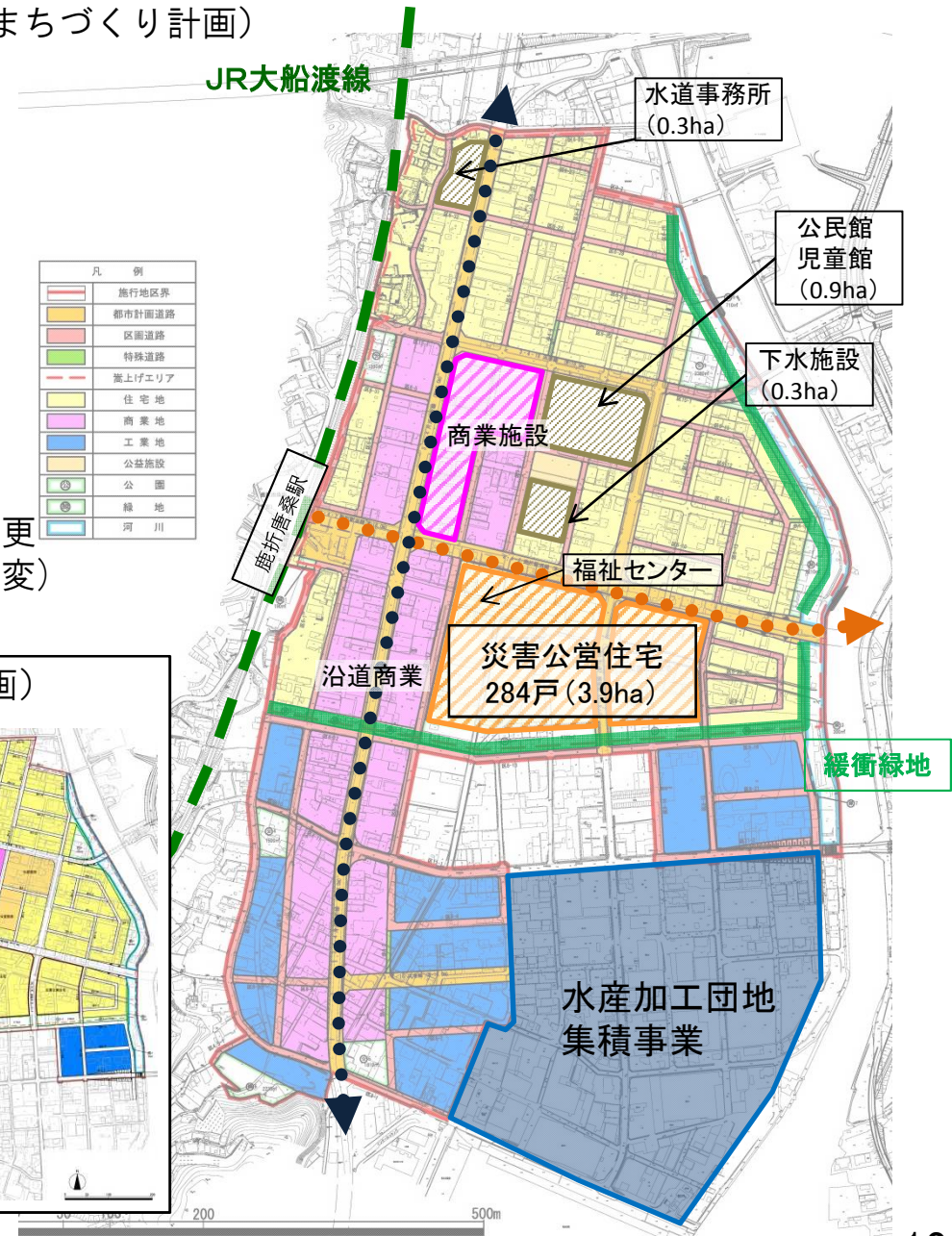
計画戸数：910戸

都市計画：平成24年9月18日決定、平成25年8月14日変更

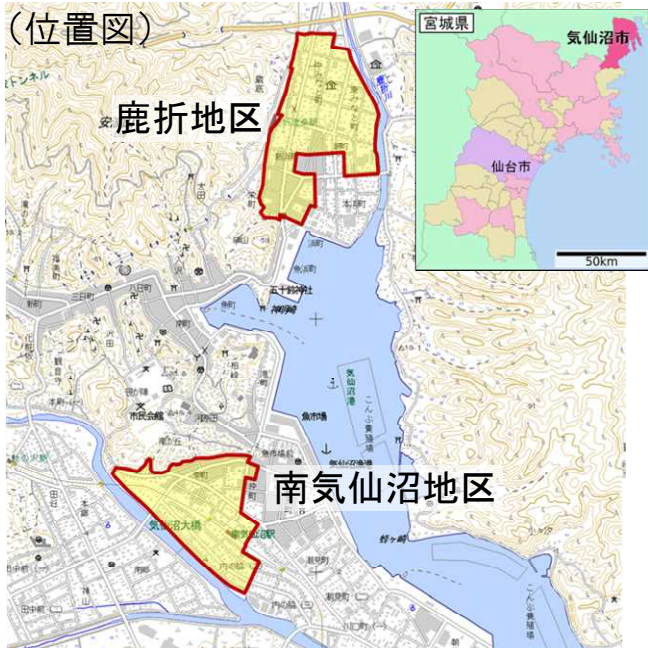
事業計画：平成25年3月29日決定、平成27年5月13日（2変）

事業期間：平成24年度～平成29年度

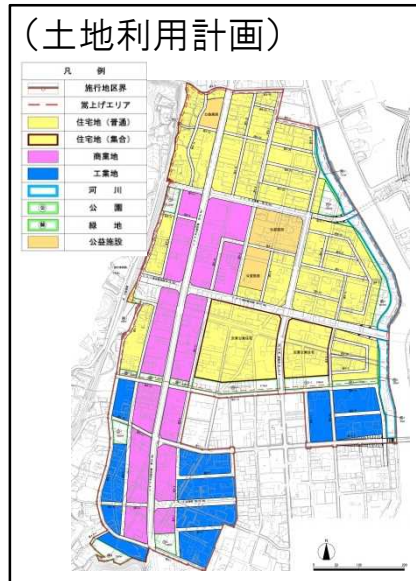
（まちづくり計画）



（位置図）



（土地利用計画）

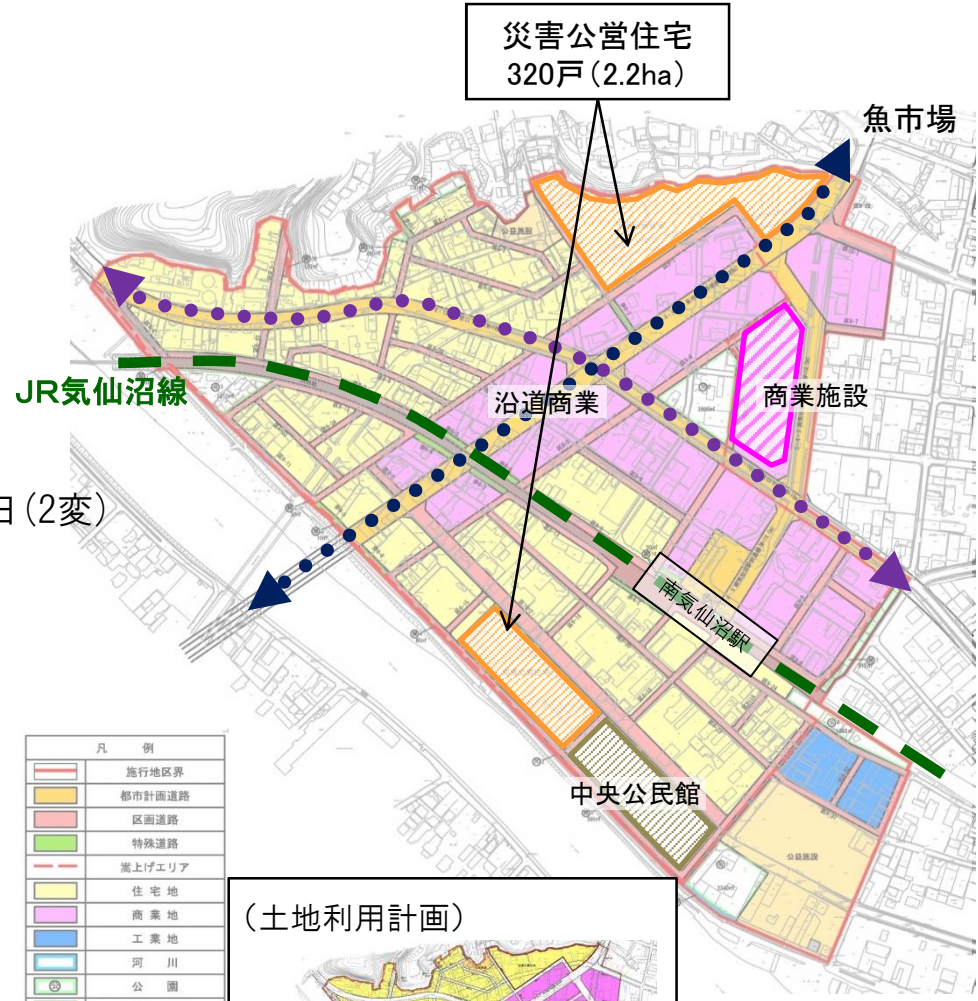


# 13 気仙沼市 南気仙沼地区

- 既成市街地の原位置復興
- 住居系市街地を嵩上げし、L2津波に対する減災機能を向上

所在地：気仙沼市 幸町一丁目ほか  
 事業手法：土地区画整理事業  
 地区面積：約32.5ha  
 地権者数：475人  
 事業費：約137.7億円  
 計画戸数：930戸  
 都市計画：平成24年9月18日決定  
 事業計画：平成25年3月29日決定、平成27年5月13日(2変)  
 事業期間：平成24年度～平成29年度

(まちづくり計画)



(位置図)



凡 例	
[Red dashed line]	施行地区界
[Orange solid line]	都市計画道路
[Pink solid line]	区画道路
[Green solid line]	特殊道路
[Red dashed line]	嵩上げエリア
[Yellow solid area]	住宅地
[Pink solid area]	商業地
[Blue solid area]	工業地
[Blue wavy line]	河川
[Green circle with tree]	公園
[Green circle with tree]	緑地
[Brown solid area]	鉄道・軌道
[Yellow solid area]	公益施設
[Grey solid area]	鉄塔

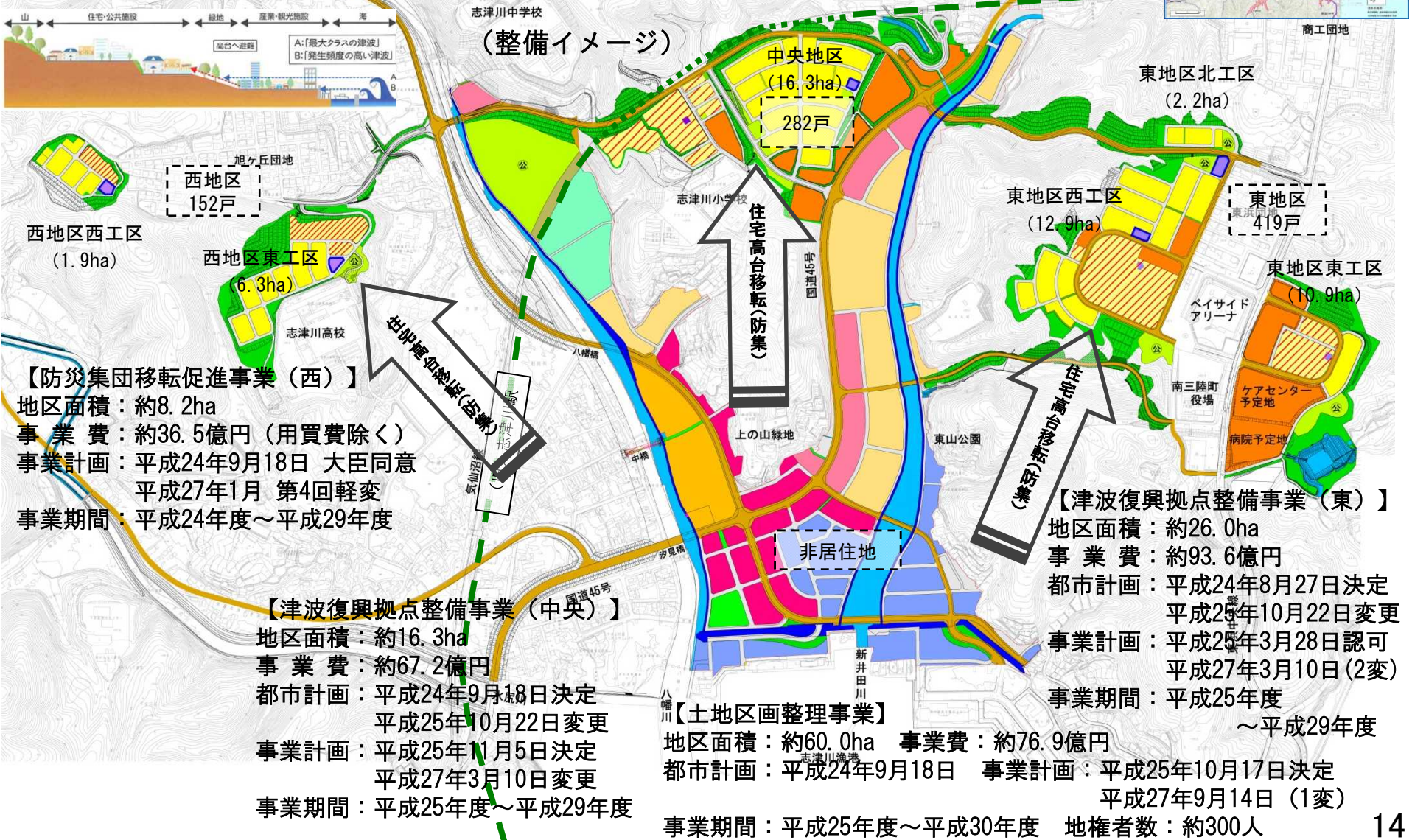
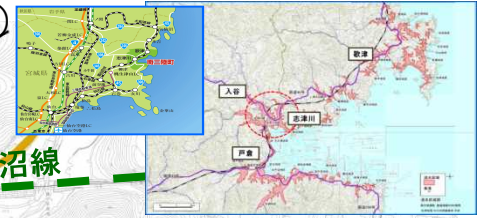
(土地利用計画)



# 14 南三陸町 志津川地区

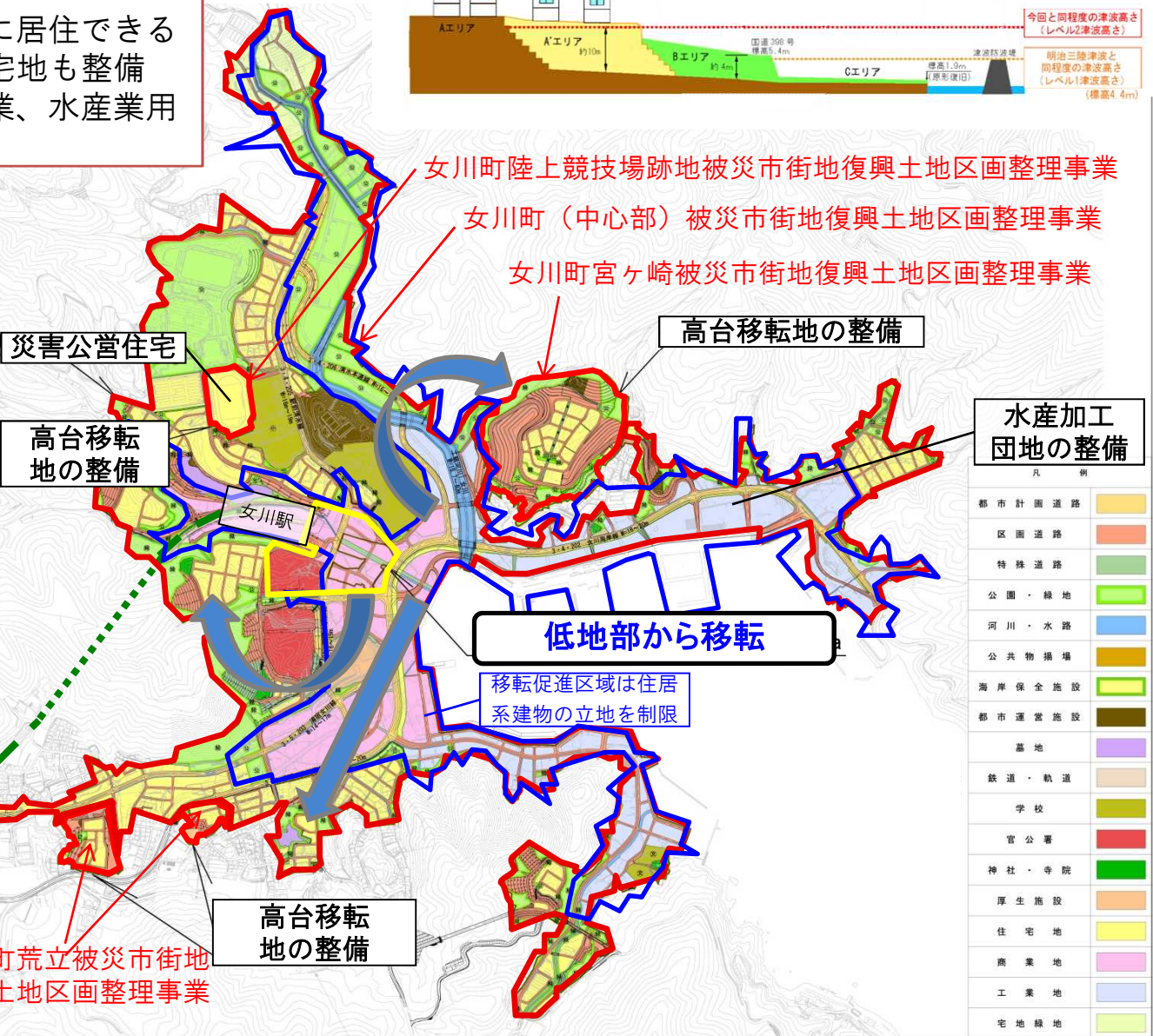
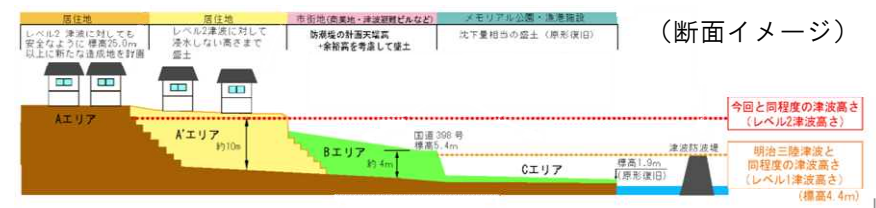
- 従前のコミュニティに配慮し、3箇所の高台住宅地を計画
- 公共公益施設（町役場・町立病院等）を高台に移転
- 低地部は観光・交流拠点、商業・水産業・企業誘致ゾーンとして活用

(位置図)



# 15 女川町 中心部地区

- 高台の造成により、浸水しない安全な住宅地を整備
- 既存の住宅地の近傍でも安全に居住できるエリアとして、盛土による住宅地も整備
- 低地部は、商業・業務、観光業、水産業用地として活用



- 【凡例】
- 被災市街地復興土地区画整理事業区域
  - 災害危険区域
  - 津波復興拠点整備事業 (女川浜地区)

凡例	
都市計画道路	
区画道路	
特殊道路	
公園・緑地	
河川・水路	
公共物揚場	
海岸保全施設	
都市運営施設	
墓地	
鉄道・軌道	
学校	
官公署	
神社・寺院	
厚生施設	
住宅地	
商業地	
工業地	
宅地緑地	



女川町荒立被災市街地復興土地区画整理事業



# 15 女川町 中心部地区(概要)

## 【被災市街地復興土地区画整理事業】

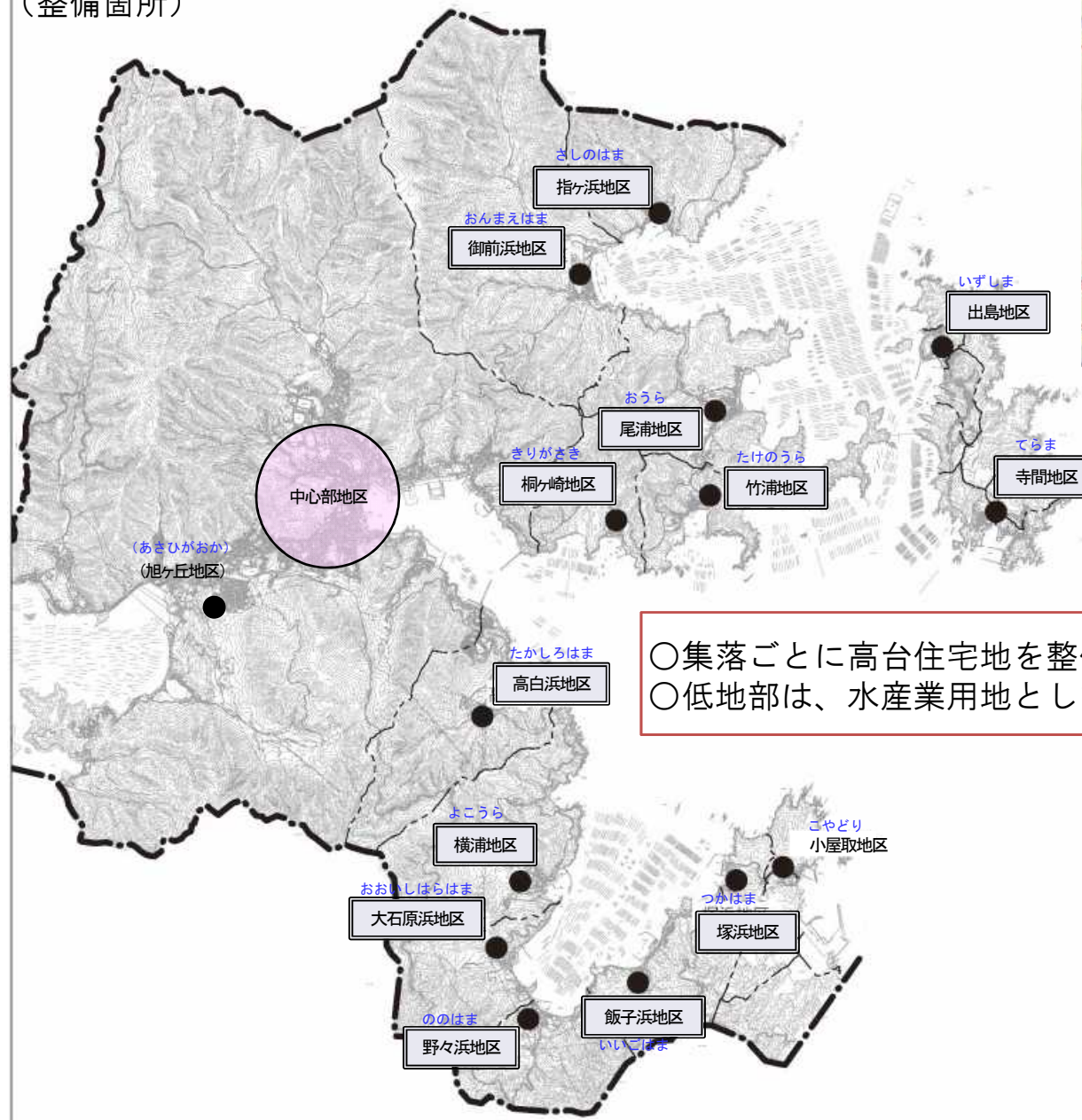
	中心部	荒立	陸上競技場	宮ヶ崎
所在地	石浜字石浜ほか	鷲神浜字荒立	女川浜字大原	宮ヶ崎字宮ヶ崎ほか
地区面積	約196.1ha	約4.0ha	約2.5ha	約14.0ha
地権者数	640人	8人(町基金による買収)	1人(町)	1人(町)
事業費	約527億円	約13億円	約0.5億円	約72億円
計画戸数 [当初]	1,075戸(戸建596、災公479) [1,279戸(戸建1,034、災公245)]	49戸 [64戸]	200戸	92戸(戸建22、災公70) [395戸(戸建45、災公350)]
計画人口	2,690人	123人	500人	230人
都市計画	平成24年3月30日決定			
事業計画	平成25年3月6日決定 平成28年3月28日5変	平成24年9月11日決定 平成26年12月25日2変(最終)	平成24年9月11日決定 平成26年1月22日1変(最終)	平成25年2月18日決定 平成28年3月28日3変
事業期間	平成24年度～30年度	平成24年度～27年度 (平成27年3月27日換地処分)	平成24年度～26年度 (平成26年3月25日換地処分)	平成24年度～29年度

## 【津波復興拠点整備事業】

地区面積	約2.4ha
事業費	約9億円
都市計画	平成25年2月19日決定
事業計画	平成25年3月22日決定 平成26年11月25日変更
事業期間	平成24年度～28年度

# 16 女川町 離半島部地区

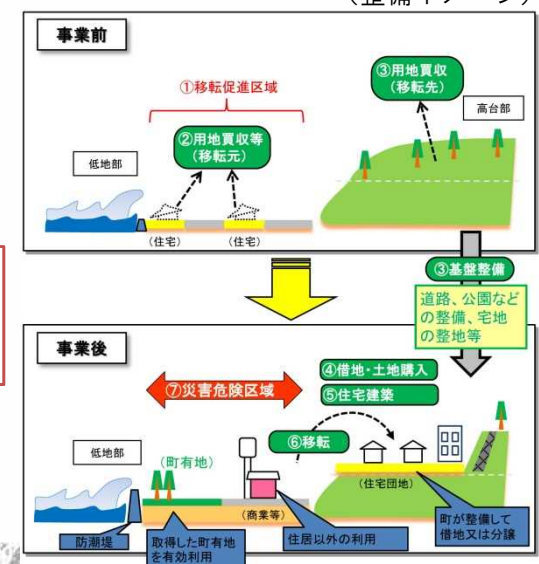
(整備箇所)



(位置図)



(整備イメージ)



○集落ごとに高台住宅地を整備  
 ○低地部は、水産業用地として活用



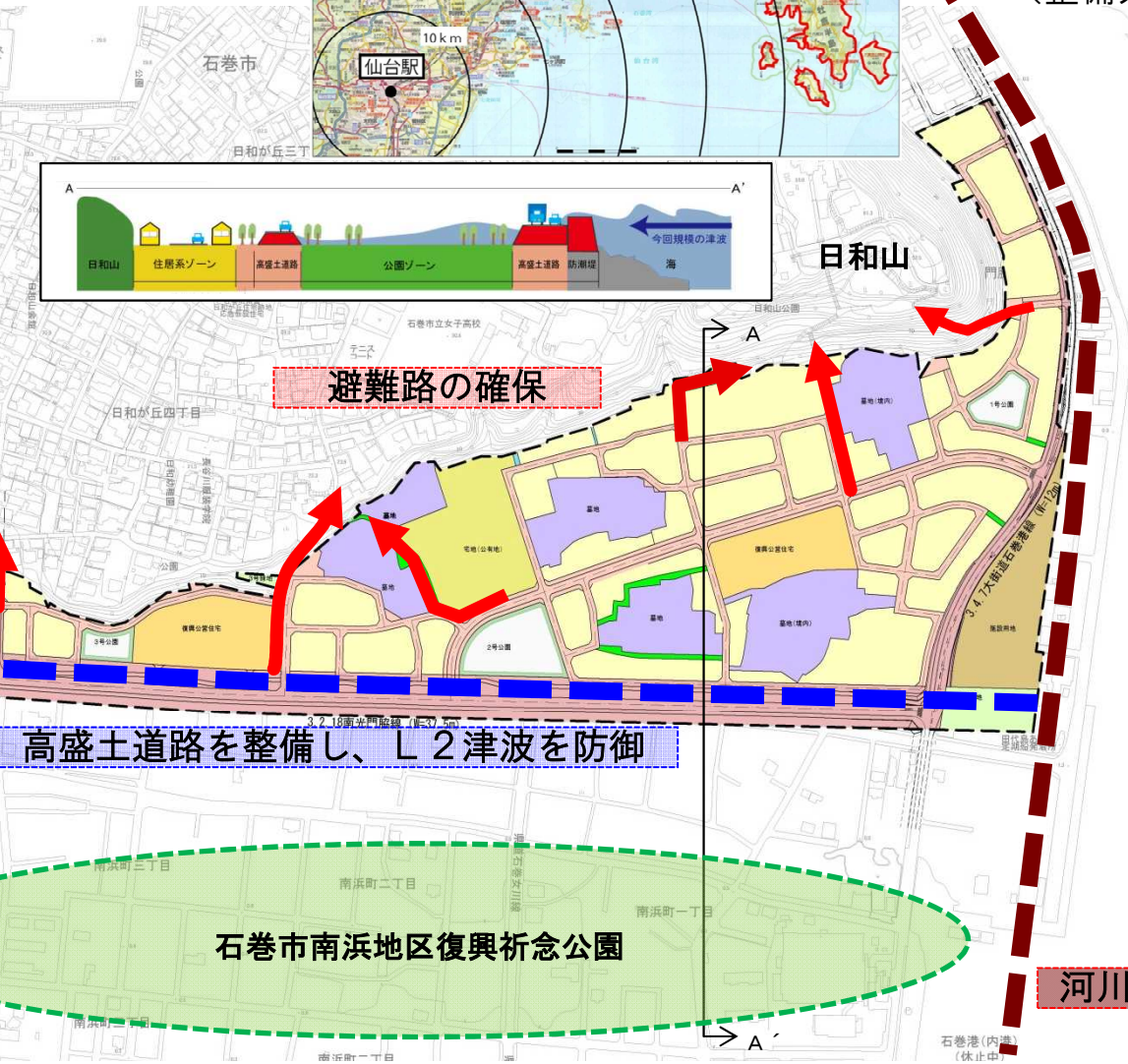
# 17 石巻市 新門脇地区

- 高盛土道路整備等による安心・安全な市街地の再生
- 復興公営住宅の整備、コミュニティ軸への店舗等誘導による暮らしの再建
- 復興祈念公園と日和山を結ぶ歩行者ネットワークの形成による新しい魅力づくりと避難路の確保

所在地：石巻市門脇町ほか  
 事業手法：土地区画整理事業  
 地区面積：約23.7ha  
 地権者数：453人  
 事業費：約84.9億円  
 計画戸数：400戸  
 都市計画：平成25年2月19日決定  
           平成25年6月21日変更  
 事業計画：平成25年9月20日決定  
           平成28年3月10日2変  
 事業期間：平成25年度～平成29年度



(位置図)



(整備方針)

凡 例	
---	施行地区界
■	公園
■	緑地
■	水路
■	都市計画道路
■	区画道路 道路付帯含む
■	特殊道路
■	施設用地
■	住宅地
■	復興公営住宅
■	宅地(公有地)
■	寺院・墓地

河川堤防

石巻市南浜地区復興祈念公園

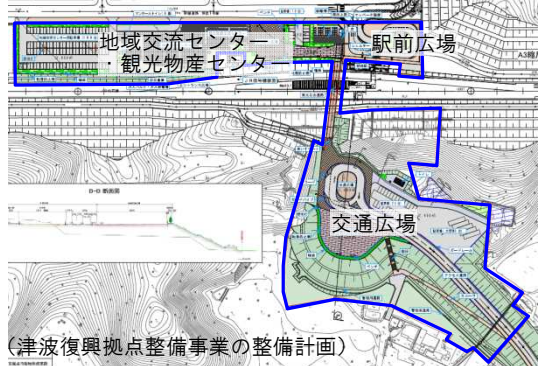
高盛土道路を整備し、L2津波を防御

避難路の確保

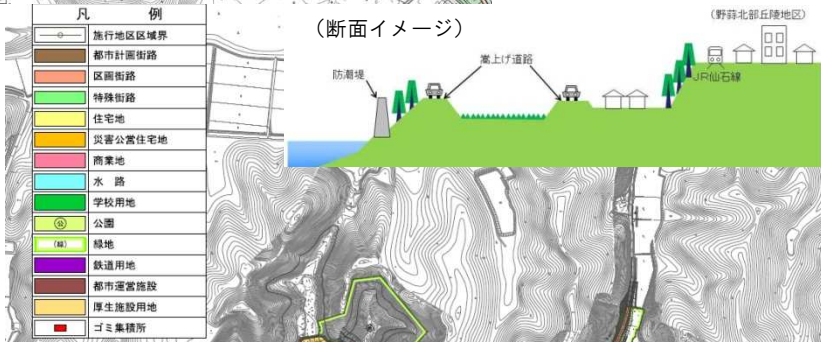
# 18 東松島市 野蒜北部丘陵地区

- 野蒜地区被災住民の集団移転先となる高台新市街地の整備
- JR仙石線の早期復旧

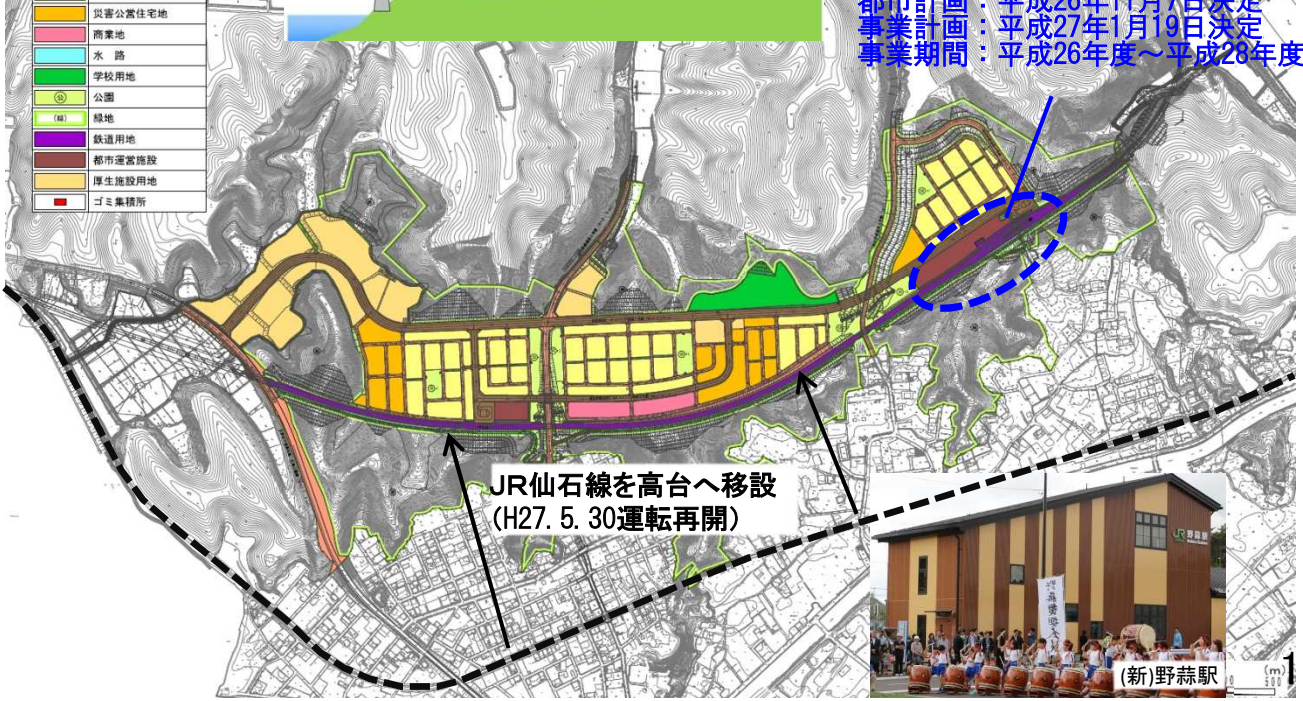
所在地：東松島市野蒜字北余景の一部ほか  
 事業手法：土地区画整理事業  
 地区面積：約91.5ha 地権者数：1人（市）  
 事業費：約422.3億円  
 計画戸数：448戸  
 都市計画：平成24年5月30日決定  
 事業計画：平成24年9月27日決定  
 平成25年12月18日変更  
 平成27年5月14日変更  
 事業期間：平成24年度～平成28年度



(津波復興拠点整備事業の整備計画)

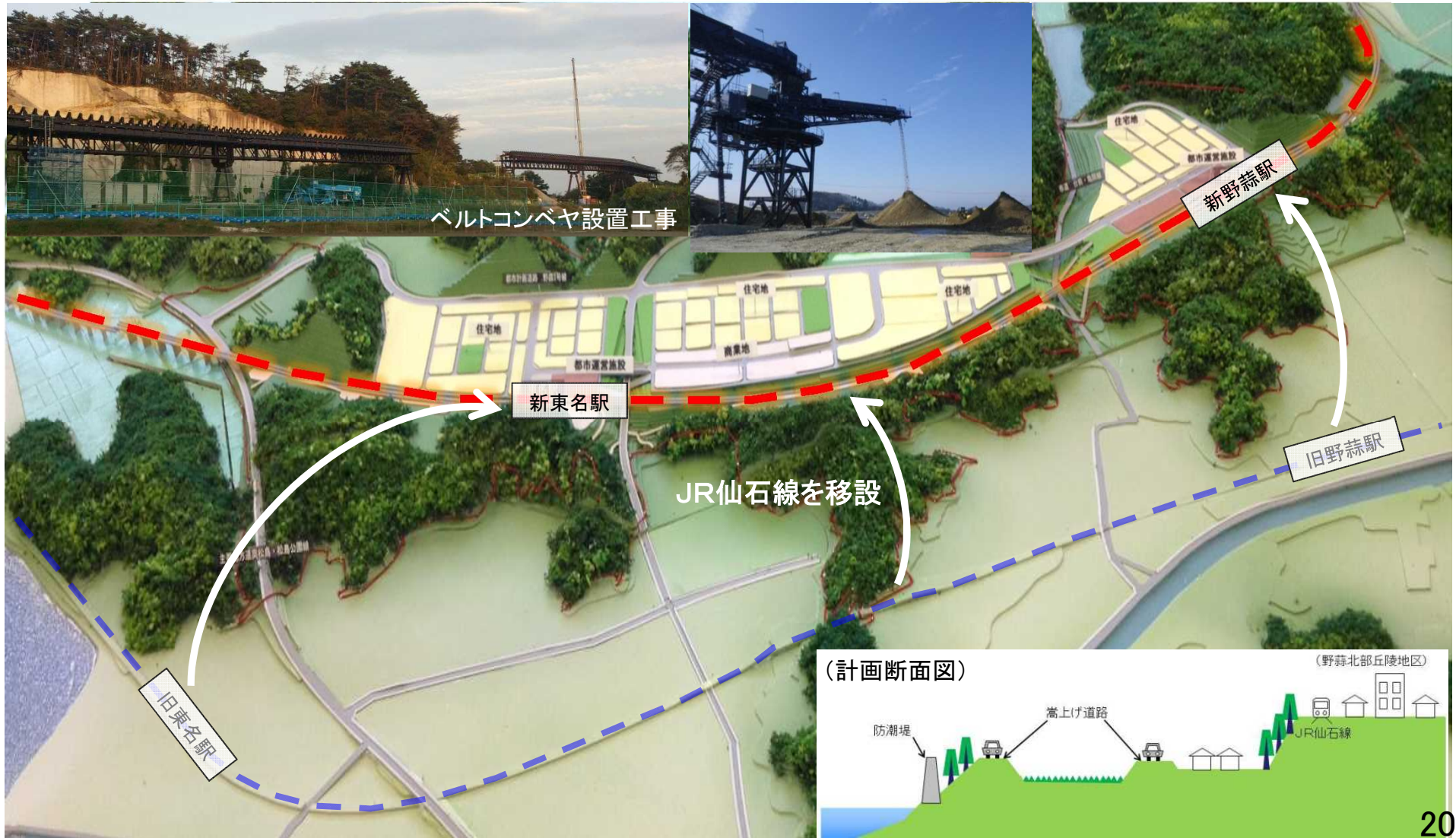


○津波復興拠点整備事業  
 地区面積：約3.3ha  
 (うち区画整理地内約2ha)  
 事業費：約27億円  
 都市計画：平成26年11月7日決定  
 事業計画：平成27年1月19日決定  
 事業期間：平成26年度～平成28年度



# 18 東松島市 野蒜北部丘陵地区

- 平成27年のJR仙石線の移設・復旧と一体的に高台新市街地を整備  
(住宅用地448戸、生活支援施設用地等平成27年度宅地供給開始)
- CM方式での民間提案により約300万m<sup>3</sup>の残土をベルトコンベヤ等で搬出し、工期を短縮



# 19 東松島市 東矢本駅北地区

- 大曲浜地区を中心とする集団移転先の整備
- 復興のシンボルとなる新しい街並みの形成
- 地域コミュニティを継承する住宅市街地形成

所在地：東松島市 矢本字大溜の一部ほか  
 事業手法：土地区画整理事業  
 事業費：約40.3億円 地権者数：2人(市、土地改良区)  
 地区面積：約22.0ha 計画戸数：580戸  
 都市計画：平成24年8月7日決定  
 事業計画：平成24年12月4日決定、平成27年12月24日2変  
 事業期間：平成24年度～平成28年度  
 (平成28年4月15日換地処分)

○津波復興拠点整備事業  
 地区面積：約5.7ha  
 事業費：約32億円  
 都市計画：平成26年11月7日決定  
 事業計画：平成27年1月19日決定  
 事業期間：平成26年度～平成28年度



# 20 いわき市 薄磯地区

- 海岸防潮堤と防災緑地の多重防御による安全な市街地の再生
- 住宅の高台移転と低地部における生業の再生
- 地域コミュニティを継承する住宅市街地形成

所在地：いわき市平薄磯  
 事業手法：土地区画整理事業  
 地区面積：約37.0ha  
 地権者数：168人  
 事業費：約100.9億円  
 計画戸数：約311戸  
 都市計画：平成24年8月3日決定、平成25年9月27日変更  
 事業計画：平成25年2月20日決定、平成28年3月15日3変  
 事業期間：平成24年度～平成29年度



(整備方針)



# 21 いわき市 豊間地区

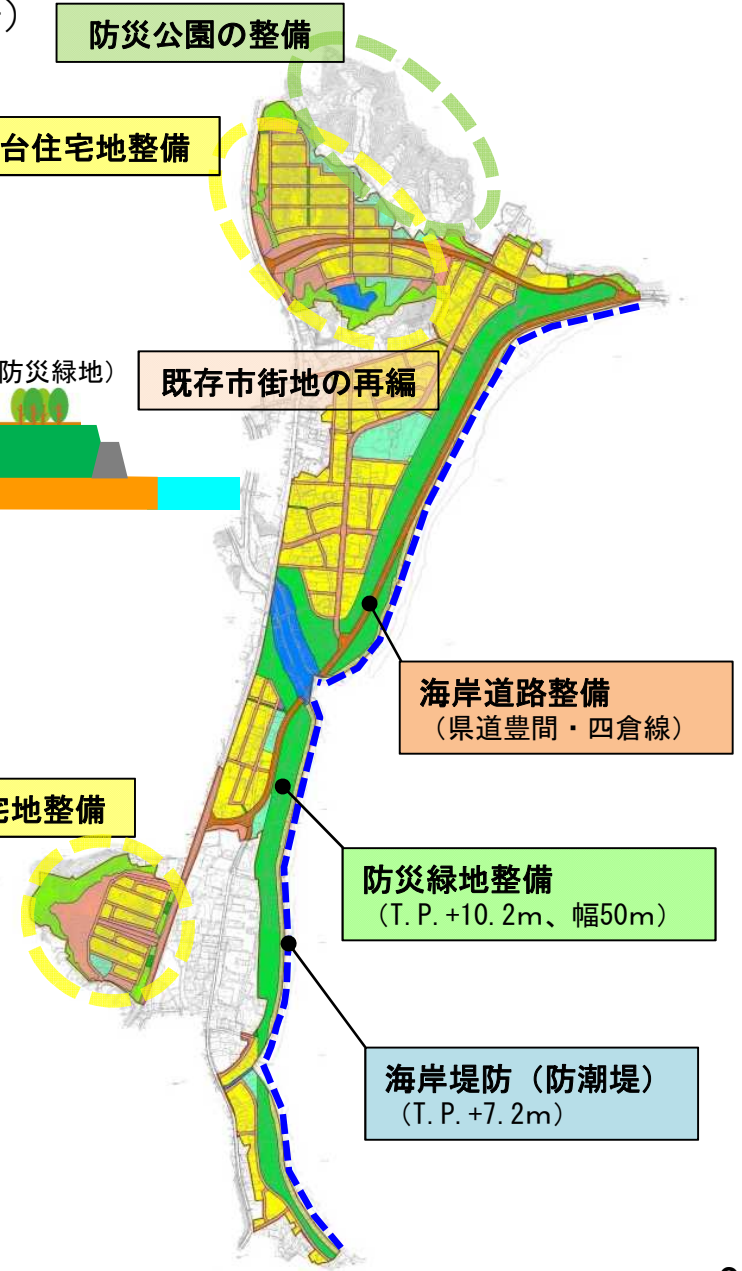
- 海岸防潮堤と防災緑地の多重防御による安全な市街地の再生
- 住宅の高台移転と低地部における生業の再生
- 地域コミュニティを継承する住宅市街地形成

所在地：いわき市平豊間  
 事業手法：土地区画整理事業  
 地区面積：約55.9ha  
 地権者数：287人  
 事業費：約168.3億円  
 計画戸数：約512戸  
 都市計画：平成24年8月3日決定、平成26年10月7日変更  
 事業計画：平成25年3月13日決定、平成28年3月15日3変  
 事業期間：平成24年度～平成30年度

断面イメージ



(整備方針)



凡 例	
—	施行区域界
—	都市計画道路
—	区画道路
—	特殊道路
—	河川・水路・調節池
—	海岸堤防
—	公園
—	防災緑地
—	緑地
—	墓地
—	住宅地

